

自己資本の構成に関する開示（三菱UFJ銀行・連結）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	2018年3月末	経過措置による 不算入額	2017年3月末	経過措置による 不算入額
<b>普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目（1）</b>					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	9,414,110		9,211,521	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,737,199		4,734,267	
2	うち、利益剰余金の額	4,766,414		4,578,772	
1c	うち、自己株式の額（△）	-		-	
26	うち、社外流出予定額（△）	89,503		101,518	
	うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-		-	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	2,407,562	-	1,768,264	442,066
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	164,913		161,622	
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-		7,251	
	うち、非支配株主持分等に係る経過措置により算入される額	-		7,251	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額（イ）	11,986,586		11,148,659	
<b>普通株式等Tier1 資本に係る調整項目（2）</b>					
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	736,862	-	591,632	147,908
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	286,240	-	232,619	58,154
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	450,621	-	359,013	89,753
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	433	-	6	1
11	繰延ヘッジ損益の額	56,293	-	114,327	28,581
12	適格引当金不足額	-	-	-	-
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	14,639	-	11,440	2,860
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	△ 95	-	1,363	340
15	退職給付に係る資産の額	390,071	-	184,076	46,019
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	-
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	-	-
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限り。）に関連するものの額	-	-	-	-
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限り。）に関連するものの額	-	-	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	-	-
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限り。）に関連するものの額	-	-	-	-
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限り。）に関連するものの額	-	-	-	-
27	その他Tier1 資本不足額	-		-	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額（ロ）	1,198,205		902,847	
<b>普通株式等Tier1 資本</b>					
29	普通株式等Tier1 資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	10,788,381		10,245,812	
<b>その他Tier1 資本に係る基礎項目（3）</b>					
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額	-	-	-
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	1,090,000		810,000
	特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-		-	
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	44,301		42,666	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	452,000		602,000	
33	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	452,000		602,000	
35	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	-		-	
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-		56,663	
	うち、為替換算調整勘定の額	-		56,663	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額（ニ）	1,586,301		1,511,330	

自己資本の構成に関する開示（三菱UFJ銀行・連結）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	2018年3月末	経過措置による 不算入額	2017年3月末	経過措置による 不算入額
<b>その他Tier1 資本に係る調整項目</b>					
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	608	-	253	63
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	76,148	-
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）のうち、のれんに係るものの額	-	-	47,901	-
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）のうち、のれんに係るもの以外のものの額	-	-	25,387	-
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	2,860	-
42	Tier2 資本不足額	-	-	-	-
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額（ホ）	608	-	76,402	-
<b>その他Tier1 資本</b>					
44	その他Tier1 資本の額（(ニ) - (ホ)）（ヘ）	1,585,692	-	1,434,928	-
<b>Tier1 資本</b>					
45	Tier1 資本の額（(ハ) + (ヘ)）（ト）	12,374,074	-	11,680,740	-
<b>Tier2 資本に係る基礎項目（4）</b>					
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額	-	-	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	1,114,000	-	731,000	-
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	49,139	-	41,382	-
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	597,830	-	1,001,461	-
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	593,708	-	997,229	-
49	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	4,122	-	4,232	-
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	335,305	-	372,915	-
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	153,031	-	143,988	-
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	182,273	-	228,927	-
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	236,183	-
	うち、その他有価証券評価差額金の額	-	-	204,903	-
	うち、繰延ヘッジ損益の額	-	-	△ 67	-
	うち、土地再評価差額金の額	-	-	31,347	-
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額（チ）	2,096,276	-	2,382,944	-
<b>Tier2 資本に係る調整項目</b>					
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	110	-	-	-
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	10,253	-
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）のうち、のれん相当差額に係るものの額	-	-	10,253	-
57	Tier2 資本に係る調整項目の額（リ）	110	-	10,253	-
<b>Tier2 資本</b>					
58	Tier2 資本の額（(チ) - (リ)）（ヌ）	2,096,165	-	2,372,690	-
<b>総自己資本</b>					
59	総自己資本の額（(ト) + (ヌ)）（ル）	14,470,240	-	14,053,431	-

自己資本の構成に関する開示（三菱UFJ銀行・連結）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	2018年3月末	経過措置による 不算入額	2017年3月末	経過措置による 不算入額
<b>リスク・アセット（5）</b>					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	-		110,588	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）のうち、のれん、企業結合に係るもの以外の額	-		64,365	
	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-		1	
	うち、退職給付に係る資産の額	-		46,019	
	うち、その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		201	
60	リスク・アセットの額の合計額（ワ）	91,007,124		91,960,014	
<b>連結自己資本比率</b>					
61	連結普通株式等Tier1比率（（ハ）／（ワ））	11.85%		11.14%	
62	連結Tier1比率（（ト）／（ワ））	13.59%		12.70%	
63	連結総自己資本比率（（ル）／（ワ））	15.90%		15.28%	
<b>調整項目に係る参考事項（6）</b>					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	540,937		586,962	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	496,052		386,149	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	7,267		2,649	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	63,620		68,927	
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項（7）</b>					
76	一般貸倒引当金の額	153,031		143,988	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	245,647		256,292	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	182,273		228,927	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	317,412		356,188	
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項（8）</b>					
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	623,060		778,825	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	-		-	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	903,857		1,129,821	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	-		-	